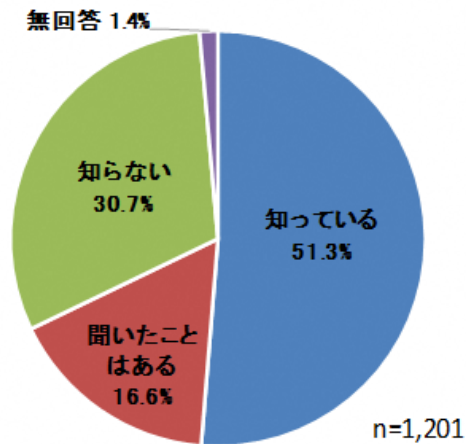


10. 国際園芸博覧会の招致について

問 41 あなたは旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会の開催に向け、市が招致活動を行っていることを知っていますか。(〇はひとつ)

- ・国際園芸博覧会の開催に向けた市の招致活動について「知っている」の 51.3%が最も多く、次いで「知らない」(30.7%)、「聞いたことはある」(16.6%)の順となっている。
- ・「知っている」と「聞いたことはある」を合わせると、全体としての国際園芸博覧会の開催に向けた市の招致活動については、全体の7割弱が知っている。



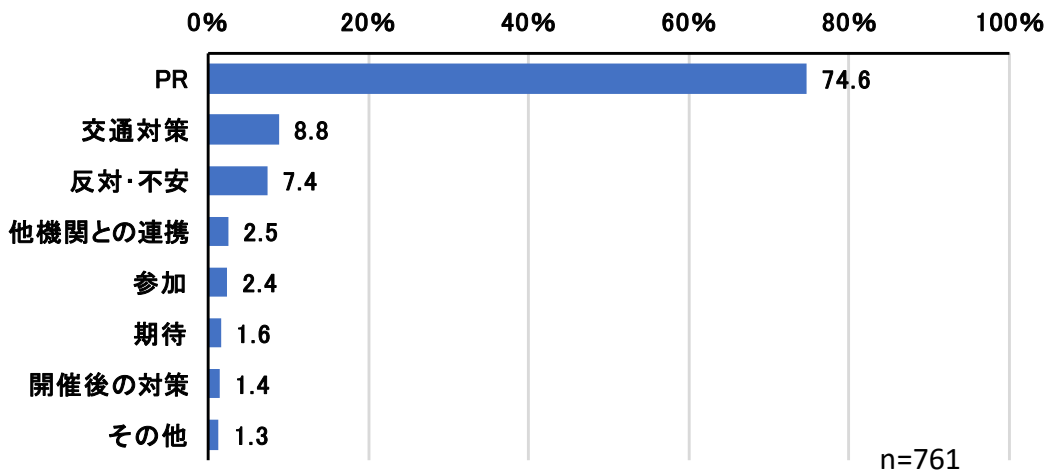
■ 年齢別 国際園芸博覧会開催に向けた市の招致活動の認知度 (問 41×問 44)

- ・20歳未満、20～30歳未満では「知らない」、30～40歳未満では「知っている」「知らない」が同率、それ以降の世代では「知っている」が最も多く、全体としては、世代が上がるにつれて認知度が高くなる傾向にある。
- ・20歳未満、20～30歳未満、30～40歳未満で「知らない」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

	合計	問41 旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会の開催に向け、市が招致活動を行っていることを知っているか				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1201	51.3	16.6	30.7	1.4	
問44 年齢(年代別)	20歳未満	16	31.3	6.3	62.5	0.0
	20～30歳未満	86	30.2	11.6	58.1	0.0
	30～40歳未満	115	41.7	16.5	41.7	0.0
	40～50歳未満	201	52.2	16.9	30.8	0.0
	50～60歳未満	178	50.0	19.1	30.9	0.0
	60～70歳未満	193	53.4	16.6	30.1	0.0
	70～80歳	280	60.7	16.8	21.4	1.1
	80歳以上	109	57.8	19.3	22.0	0.9

問 42 招致の機運を盛り上げるために、どのような取組が必要と思われますか。(例：PR グッズを配布する、イベントでPRを行う、など) 簡潔にお書きください。

- ・招致の機運を盛り上げるために必要な取組としては、「PR」が74.6%と最も多く、次いで「交通対策」(8.8%)、「反対・不安」(7.4%)の順になっている。
- ・必要な取組としては、回答者(n=761)の約4分の3が「PR」を挙げ、その中でも「PRイベント」の107件が最も多い意見である。一方で、招致に「反対・不安」とする意見も全体の5%強あり、具体的には、「花博招致に反対する」意見が28件ある。



分類	件数	内容	件数
PR	568	PRイベント	107
		PRグッズ・キャラクター	76
		TV・ラジオ・新聞・ネット・マスコミ・SNSでの発信	70
		ポスター・看板・掲示板	64
		その他PR活動を行う	50
		駅・バス停・車内外の広告	43
		招致計画・内容の周知	36
		園芸に関連したPR活動(花を植える・種を配布等)	33
		チラシ・パンフレット・回覧	27
		広報誌・DVDによるPR	20
		地域でのPR・区民への説明	17
		有名人、著名人によるPR活動	9
		市内全域・周辺市・広域でのPR	6
		区役所・公共施設でのPR	6
ポイント・景品	4		
交通対策	67	会場周辺の交通整備全般	40
		道路整備	9
		バスの運行	9
		周辺の交通混雑等が心配	5
		モノレール・新交通の設置	4
反対・不安	56	花博招致に反対する	28
		花博よりも他の施設整備を望む	9
		開催メリットが理解できない	7
		市民の関心が薄い・知らなかった・興味がない	6
		予算が心配	3
自然環境を大切にする	3		
他機関との連携	19	JA・学校等他機関との連携	11
		自治会・市民活動との連携	5
		グルメフェス・音楽フェス等の同時開催	3
参加	18	区民の参加	8
		だれでも参加できるようにする	6
		区民を優先	4
期待	12	区のイメージアップ・活性化	8
		開催に期待する・楽しみ	4
開催後の対策	11	会期後の活用・利用計画を示す	11
その他	10	その他	10
総計	761		761